

本野町自治会 防災マップ（1／2）

災害は自助・共助・公助

～この3つの行動が災害に対応する最も大切な基盤です～

令和6年3月作成

災害伝言ダイヤル

〇大規模な災害が発生した場合にサービス開始！！

171

【171】をダイヤルし、音声に従って伝言の録音・再生を行います。
携帯電話からも利用できます。

本野町自治会避難場所

（開設状況の確認をお願いします。）

《広域避難場所》

- 〇本野ふれあい会館
- 〇本野小学校屋内運動場（水害時×）

《地区避難場所》

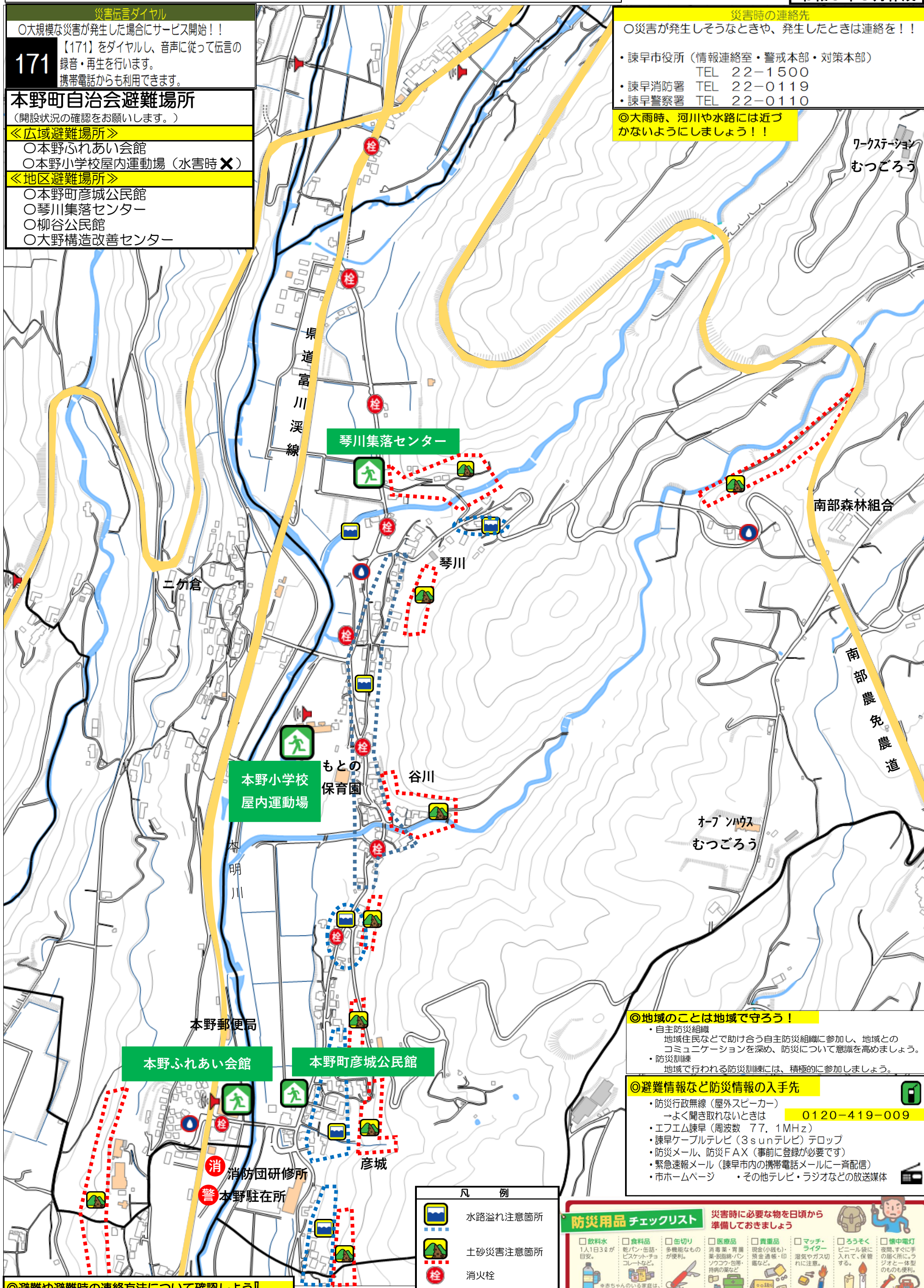
- 〇本野町彦城公民館
- 〇琴川集落センター
- 〇柳谷公民館
- 〇大野構造改善センター

災害時の連絡先

〇災害が発生しそうなときや、発生したときは連絡を！！

- ・諫早市役所（情報連絡室・警戒本部・対策本部）
TEL 22-1500
- ・諫早消防署 TEL 22-0119
- ・諫早警察署 TEL 22-0110

◎大雨時、河川や水路には近づかないようにしましょう！！



◎避難や避難時の連絡方法について確認しよう！

- ・家族防災会議
役割分担、避難場所、避難場所までの道順、家族との連絡方法などを家族全員で確認しましょう。
- ・避難場所・道順の確認
避難場所はどこか、道順はどうするかなどを確認しましょう。
海辺などにいる時に地震が起きた場合には、すぐに高い所に避難しましょう。

◎地域のことは地域で守ろう！

- ・自主防災組織
地域住民などで助け合う自主防災組織に参加し、地域とのコミュニケーションを深め、防災について意識を高めましょう。
- ・防災訓練
地域で行われる防災訓練には、積極的に参加しましょう。

◎避難情報など防災情報の入手先

- ・防災行政無線（屋外スピーカー）
→よく聞き取れないときは 0120-419-009
- ・エフエム諫早（周波数 77.1MHz）
- ・諫早ケーブルテレビ（3sunテレビ）テロップ
- ・防災メール、防災FAX（事前に登録が必要です）
- ・緊急速報メール（諫早市内の携帯電話メールに一斉配信）
- ・市ホームページ ・その他テレビ・ラジオなどの放送媒体

凡 例

- 水路溢れ注意箇所
- 土砂災害注意箇所
- 消火栓
- 防火水槽
- 防災無線
- 指定の避難場所

防災用品 チェックリスト

災害時に必要な物を日頃から準備しておきましょう

- | | | | | | | | |
|---|--|--|--|--|--|--|---|
| ☐ 飲料水
1人1日3Lが目安。 | ☐ 食料品
乾パン・缶詰・ビスケット・チョコレートなど。 | ☐ 缶切り
多機能なものが便利。 | ☐ 医薬品
消毒薬・胃腸薬・解熱剤・絆創膏・包帯・持病の薬など。 | ☐ 貴重品
現金（小銭も）・預金通帳・印鑑など。 | ☐ マッチ・ライター
湿気やガス切れに注意。 | ☐ ろうそく
ビニール袋に入れて、保管する。 | ☐ 懐中電灯
夜間、すぐに手の届く所にラジオや懐中電灯の充電器を保管する。 |
| ☐ ラジオ
情報収集に欠かせない。 | ☐ 乾電池予備
ラジオや懐中電灯に使用するものを少し多めに。 | ☐ ヘルメット・防災ずきん
飛来物や落下物から頭を保護するもの。 | ☐ 手袋（軍手）
ガレキの撤去や救助ができれば、厚手の物を用意する。 | ☐ 衣類
雨具・下着・ジャンパー・タオルなど。 | ☐ 毛布
寝袋や体温を逃がさないように、タオルなど。 | ☐ 運動靴
避難する時ケガを防止するために。 | ☐ 懐中電灯
夜間、すぐに手の届く所にラジオや懐中電灯の充電器を保管する。 |

本野町自治会 防災マップ（2／2）

災害は自助・共助・公助
～この3つの行動が災害に対応する最も大切な基盤です～

令和6年3月作成

災害伝言ダイヤル
〇大規模な災害が発生した場合にサービス開始！！
【171】をダイヤルし、音声に従って伝言の録音・再生を行います。
携帯電話からも利用できます。

災害時の連絡先
〇災害が発生しそうなときや、発生したときは連絡を！！

- ・諫早市役所（情報連絡室・警戒本部・対策本部）
TEL 22-1500
- ・諫早消防署 TEL 22-0119
- ・諫早警察署 TEL 22-0110

◎大雨時、河川や水路には近づかないようにしましょう！！

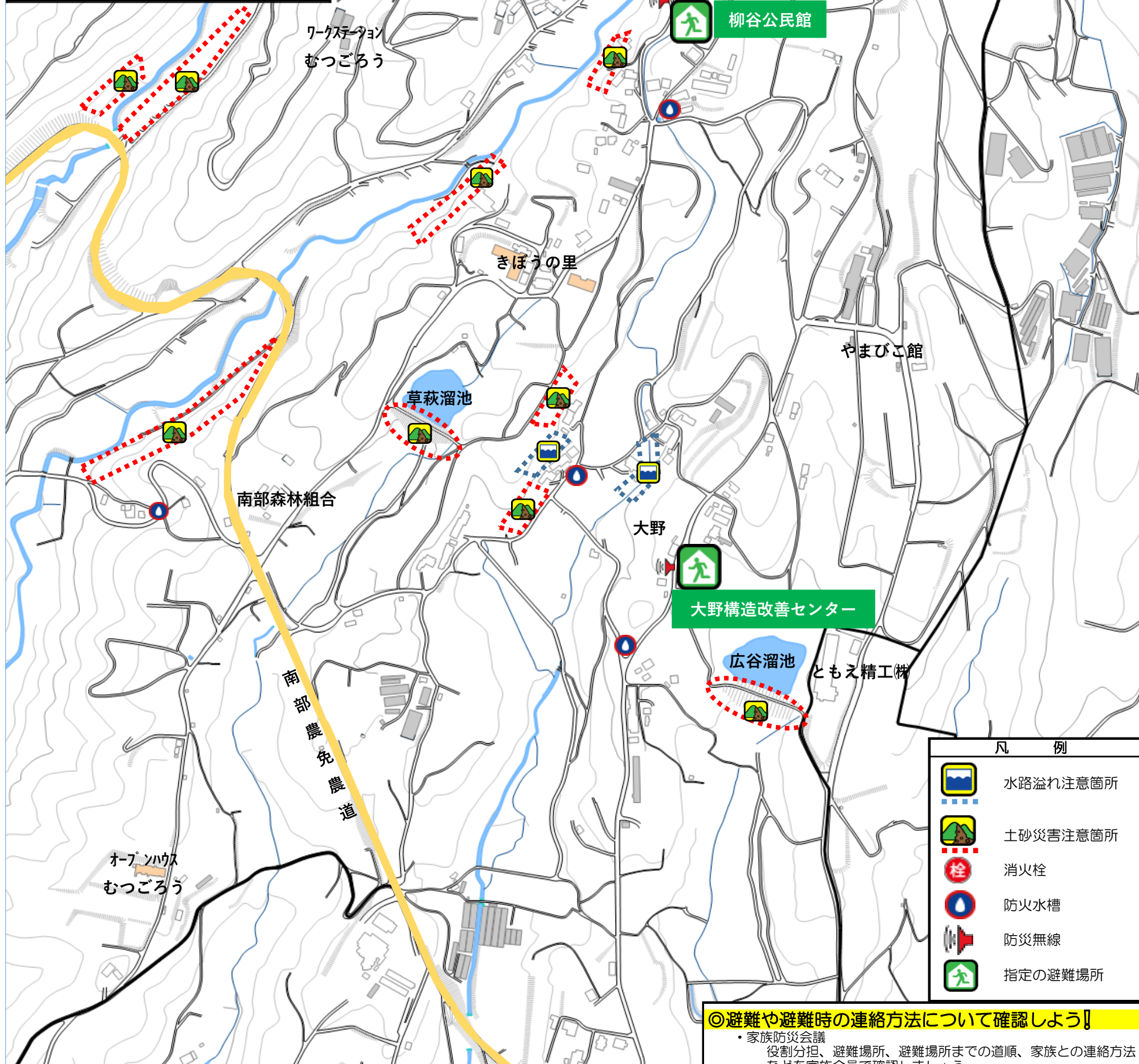
本野町自治会避難場所
（開設状況の確認をお願いします。）

《＜広域避難場所＞》

- 本野ふれあい会館
- 本野小学校屋内運動場（水害時×）

《＜地区避難場所＞》

- 本野町彦城公民館
- 琴川集落センター
- 柳谷公民館
- 大野構造改善センター



◎地域のことは地域で守ろう！

- ・自主防災組織
地域住民などで助け合う自主防災組織に参加し、地域とのコミュニケーションを深め、防災について意識を高めましょう。
- ・防災訓練
地域で行われる防災訓練には、積極的に参加しましょう。

◎避難情報など防災情報の入手先

- ・防災行政無線（屋外スピーカー）
→よく聞き取れないときは **0120-419-009**
- ・エフエム諫早（周波数 77.1MHz）
- ・諫早ケーブルテレビ（3sunテレビ）テロップ
- ・防災メール、防災FAX（事前に登録が必要です）
- ・緊急速報メール（諫早市内の携帯電話メールに一斉配信）
- ・市ホームページ ・その他テレビ・ラジオなどの放送媒体

◎避難や避難時の連絡方法について確認しよう！

- ・家族防災会議
役割分担、避難場所、避難場所までの道順、家族との連絡方法などを家族全員で確認しましょう。
- ・避難場所・道順の確認
避難場所はどこか、道順はどうかを確認しましょう。海辺などにいる時に地震が起きた場合には、すぐに高い所に避難しましょう。

防災用品 チェックリスト 災害時に必要な物を日頃から準備しておきましょう

☐ 飲料水 1人1日3Lが目安。	☐ 食料品 乾パン・缶詰・ビスケット・チョコレートなど。	☐ 缶切り 多機能なものがあると便利。	☐ 医薬品 消毒薬・胃腸薬・解熱剤・絆創膏・包帯・持病の薬など。	☐ 貴重品 現金（小銭も）・預金通帳・印鑑など。	☐ マッチ・ライター 湿気やガス切れに注意。	☐ ろうそく ビニール袋に入れて、保管する。	☐ 懐中電灯 夜間、すぐに手の届く所にラジオと一体型のもので便利。
☐ ラジオ 情報収集に欠かせない。	☐ 乾電池予備 ラジオや懐中電灯に使用するものを少し多めに。	☐ ヘルメット 防災ずきん・飛来物や落下物から頭を守るもの。	☐ 手袋（軍手） ガレキの撤去や救助ができるように、厚手の物を用意。	☐ 衣類 雨具・下着・ジャンパー・タオルなど。	☐ 毛布 寝袋や体温を逃がさないサバパイルシートなど。	☐ 運動靴 避難する時ケガを防止するために。	